

固定資産税

申告と納税

市税相談所
各区役所に設置

市民税

今月から

十一月十日は、**教育委員選挙!**

○**事業用償却資産**（機械器具・装置・設備・備品など）についても、十月末日までに、必ず申告をお願いします。

※**事業用家屋**については、十月末日までに必ず申告してください



私は未亡人で、収入がたいに少ないのに税金が、それは主人がまだ亡くならぬ前の収入に、



○**土地と家屋**（一般も事業用も）納期は十月・来年一月・三月の三回ですが、月割で払われる場合は年税額一、〇〇〇円について十月一十二月 一〇〇円ずつ 来年一月と二月 一五〇円ずつ 来年三月 四〇〇円の割合

市民税は、九月から、いたゞくはずでしたが、ジェーン台風で、何かとものいりかと思ひまして、十月から、いたゞくことに、いたゞきました。
納期は、十月・十二月・来年の二月の三回ですが、少しでも納めていたゞきやすいように月割りで、払つていたゞけるようにもいたゞけています。
区役所から係員がお宅へもうかゞいます。期日に遅れないようお納めください。

短信

★わたしの名は「こぼと」
おちいさいみなさんから、ぼしうしていた、たのしいこともじどうしやのなまえがきまりました。なづけおやは平野小学校の大谷成士さんです

★10月の民主文化講座

国連と世界情勢 左藤創之助氏
21日13時半・三越8階（無料）

★市長杯女子ソフトボール

22日・23日 9時・真田山球場

★婦人指導者講習会

18日「新聞昨今」 13時から
25日「近代文学」 中央公会堂
30日「青年心理」 3階集会室

★走る市民教室・市場講座

26日・15時半から本庄公設市場前

★美術団体連合展

31日まで・市立美術館・50円

★建物の現況調査

建築基準法に基いて用途地域を指定するため、建物の構造や階数を主に外から眺めて調査します

★補充選挙人名簿

11月10日の教育委員選挙のために、
①今年11月10日で満20才になる人
②去る6月の参院選挙の名簿にもれていた人は20日までに区役所へ

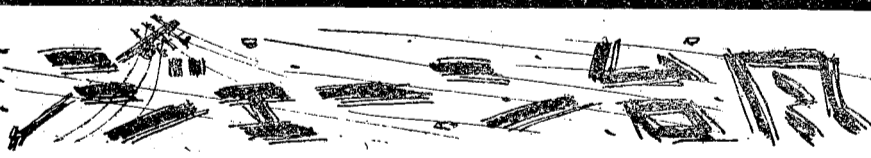
無料貸出

一大阪市公聴課製作—
ジェーン台風 1巻
(35mm及び16mmトキー)
台風に応じて 1巻
(35mmトキー)
一大阪市衛生局製作—
(学校・会社その他団体に限る)

★**定期種痘**
① 生れて二—二カ月の赤ちゃん(第一期)
② 来年四月 小学校に入学することども(第二期)
③ 来年三月 小学校を卒業する学童(第三期)
一〇月二〇日から一月中旬
場所は 掲示板などでお知らせします
★**自宅で療養中の結核患者に 食糧を増配**
○増配食糧—主食・油・砂糖
○増配を受けるには
① かかりつけのお医者さんから、受持の保健所に、結核患者として届出してもらうこと
② 食糧を増配する必要がある旨を書いた医師の診断書を持って、保健所へ申請してください



★**衛生局から**★
ジェーン台風の被害
(九月一七日調)
倒壊家屋 二六、九五一戸
浸水家屋 一〇、一六六戸
罹災者 四四三、一三一人
といふと、これだけでも、大変な数字です。まして、瓦がとんだり、塀が倒れたり、被害は大なり小なり、全域にわたっているほか、工場設備や商品の損害や、公共施設の被害を併せ考えますと、『損害実は一千万円』といつても決して言いすぎではありません。ところが、このようなひどい災害にもかゝらず、救援作業や応急復旧が、非常に順調に捗つたのは、全く市民の一人々々が勇敢に復興に立ち上られたのと、日赤奉仕団・PTA・婦人会・青年会・水防組合その他団体の方々が、私事を捨て、日夜、救助隊の活動に御協力くださった賜です。



しかし、よく言われるように、天変地異は避けられなくても、災害は人のチエと努力である程度、避けられます。こんどの台風でも、高潮で一面泥海となった港区のうちで、盛土工事が完成していたところは、浸水の被害から全くながれられたこと、それにひきかえ、恒久防潮堤の未完成が、こんどの災害をずいぶん大きくしてしまつたことを考えますと、災害の護りは、一日を争つても完成を急がねばならないことが、痛感される次第です。
去る九月十八日の市会で、二四億円に上る応急復旧費が可決されましたが、さらに将来の禍根を除く、恒久防潮堤や西部低地区の盛土その他の対策を推進するには、どうしても、二百億円近くのお金が必要で、と、政府に対し、極力財政的援助を強く要望しているわけですが、
災害の護りを確くし、私たちの大阪を本当に住みよくするために、この上の御協力をお願いいたします。

復興へガンバろう!

災害は恐ろしい。災害から立ち上る勇氣を失うことはもつと恐ろしい。そして、また再びその災害をくり返さない努力を怠るほど、恐ろしいこととはない……
『損害実は一千万円』といつても決して言いすぎではありません。ところが、このようなひどい災害にもかゝらず、救援作業や応急復旧が、非常に順調に捗つたのは、全く市民の一人々々が勇敢に復興に立ち上られたのと、日赤奉仕団・PTA・婦人会・青年会・水防組合その他団体の方々が、私事を捨て、日夜、救助隊の活動に御協力くださった賜です。